


日向市ふるさと寄附金 平成20年度実績

平成20年度は、14名の方々から、525,000円の寄附をいただきました。皆さまのご厚意に深く感謝申し上げます。

ここでは、日向市が平成20年度に実施した主な事業を、5つの政策分野毎にご紹介します。皆さま方からいただいた寄附金は、これらの事業の財源の一部として活用させていただきました。

“人”の分野 ～未来を拓く人が育つまちづくり～ 寄附金額:40,000円(1名)


事業名と事業の概要	事業の様相	決算額 (単位:千円)
<p>英会話科推進事業</p> <p>市内の全ての小中学校に「英会話科」を導入しました。授業では、担任の先生と中学校英語科教諭または外国語指導助手(ALT)の2名体制で授業を展開しています。ゲームや歌などを活用したALTによる楽しい学習活動は、英会話に対する児童・生徒の興味や関心を高め、実践的な英会話能力の向上、国際社会への理解を深めることにつながっています。</p>	 <p>授業の様子</p>	33,913
<p>小中連携・一貫推進事業</p> <p>各中学校区単位で小学校と中学校が相互連携し、義務教育の9年間というスパンで、子ども達の発達段階に応じた、きめ細かな教育を展開しており、「英会話科」や「ふるさとの時間」などの特色の有る教科も導入しています。また、一体型の小中一貫教育校として平成18年4月に開校した平岩小中学校に続き、平成20年4月には、大王谷小中学校(現 大王谷学園)を開校しました。</p>	 <p>中学生による読み聞かせ</p>	3,572
<p>牧水顕彰事業</p> <p>郷土の歌人である「若山牧水」を顕彰することで、牧水の情報を全国に発信するとともに地域づくりに活かしています。牧水没後80周年である平成20年度は、牧水祭や全国こども短歌まつりのほか、若山牧水東京展、与謝野晶子短歌文学賞及び書家・榎倉香邨氏の書の展示会の開催、牧水の書・書簡編さん事業などを行い、ふるさと日向市東郷町を広くPRしました。</p>	 <p>若山牧水東京展</p>	23,242


<p>ファミリーサポートセンター事業</p> <p>共働きや核家族が増加する中、子育てに悩む父母の負担を軽減するため、子育てに協力を依頼する「おねがい会員」と、援助する「おたすけ会員」とが助け合う「ファミリーサポートセンター」を設置し、依頼者のニーズに応じた細やかな支援を行いました。</p>	 <p>救急訓練</p>	<p>1,800</p>
---	---	--------------


“暮らし”の分野 ～健康で安心してらせるまちづくり～ 寄附金額:60,000 円(2名)

事業名と事業の概要	事業の様相	決算額 (単位:千円)
-----------	-------	----------------

<p>乳幼児医療費助成</p> <p>乳幼児期における疾病等の治療を容易にし、保健福祉の増進と健全な発育の促進を図ることを目的に、保険医療機関等ごとに、入院及び入院外についてそれぞれ1ヶ月に350円を控除した額を助成しています。</p> <p>入院については小学校就学前まで、入院外については3歳までを対象としていましたが、平成20年10月から入院外についても小学校就学前までに拡充しました。</p>		<p>105,882</p>
---	--	----------------

<p>母子の健康管理</p> <p>妊婦検診、3ヶ月健診等のほか保健師による訪問活動やパパママ教室、育児学級等を実施し、母子の健全で安心した生活や乳幼児の健全な発育を支援しました。平成20年度は、妊婦検診の公費による助成をこれまでの2回から5回に大きく拡充しました。</p>	 <p>7ヶ月健診</p>	<p>18,499</p>
--	--	---------------

<p>災害予防対策事業</p> <p>災害に強いまちづくりを推進するため、防災行政無線等施設の保守点検を実施するとともに、防災講演会や防災訓練等を実施しました。平成20年度は幸脇地区において津波を想定した防災訓練や自主防災組織による非難訓練を市内13か所で行いました。</p>	 <p>防災訓練</p>	<p>13,500</p>
---	---	---------------


<p>消防署東郷分遣所(仮称)整備</p> <p>東郷町域の災害等に迅速に対応するため、平成21年度に消防署東郷分遣所(仮称)の建設を予定しています。建設にともない、平成20年度は地質調査や庁舎設計を行いました。</p>	 <p>消防署東郷分遣所(仮称)イメージ</p>	<p>2,883</p>
---	---	--------------

“産業”の分野 ～元気で活力ある産業が育つまちづくり～ 寄附金額: 130,000 円(2名)

事業名と事業の概要	事業の様相	決算額 (単位:千円)
<p>食の拠点「潮風のまち 細島・海の駅」づくり</p> <p>平成20年11月、細島地区において観光の拠点と郷土料理や食材を使った料理を提供する「海の駅・ほそしま」がオープンしました。同施設は、日向市を代表する観光地「日向岬」や「願いが叶うクルスの海」への観光ルートでもあり、また、新鮮な海の幸が人気を集め、オープン以来、入場者数は1日平均約500人と、大変盛況です。</p>	 <p>海の駅・ほそしま</p>	49,426
<p>林業振興</p> <p>日向市の森林面積は26,197haで、市域の78%を占めており、豊かな森林資源に恵まれています。昨今の木材価格の低迷等により林業産業が衰退していることから、間伐等に必要な林道等の開設・舗装及び流通体制の整備を進めています。平成20年度には林道1路線、110.5mの開設及び3路線、2,045mの舗装を行いました。また、耳川流域産木材の高付加価値化の研究開発を図るとともに、ボランティア団体等による森林整備や保全活動、担い手の育成や確保に努めました。</p>	 <p>冠岳ふるさと千年の森森林公園での植林</p>	161,507
<p>企業誘致推進</p> <p>雇用の場の確保と経済の活性化を目的に旭化成イーマテリアルズ(株)ハイポア工場、(株)科学飼料研究所、(有)サンケイと企業立地の協定を結びました。</p> <p>* 旭化成イーマテリアルズ(株)ハイポア工場:平成22年春操業開始予定、設備投資額60億円、雇用者数21人程度(他、構内協力企業50名程度雇用予定)。</p> <p>* (株)科学飼料研究所:平成21年7月操業開始、設備投資額8.1億円、雇用者数5人程度。</p> <p>* (有)サンケイ:平成22年6月操業開始予定、設備投資額3億円、雇用者数14人程度。</p>	 <p>旭化成イーマテリアル(株)ハイポア工場立地調印式</p>	23,127

“環境”の分野 ～自然と共生した快適な環境のまちづくり～ 寄附金額: 150,000 円(2名)

事業名と事業の概要	事業の様相	決算額 (単位:千円)

<p>富島幹線用水路整備</p> <p>日向市民の命綱である耳川の水を取水するパイプライン「富島幹線用水路」が建設から60年以上経過し老朽化が進んでいるため、コンクリート巻立ての不安定な箇所L=160mを改修しました。</p>	159,636
<p>簡易水道(東郷分)施設整備</p> <p>東郷地区住民の生活環境と保健衛生の向上を図るため、簡易水道施設の整備や遠方監視システムを導入しました。また、給水世帯の加入を促進し、地区内1,508世帯のうち1,498世帯が加入、加入率は99.34%に増加しました。</p>	19,584
<p>資源回収</p> <p>資源循環型社会の構築と環境負荷の低減を目指し、市民との協働により資源回収品目を年次的に拡大しながらごみの減量化、資源化を推進しています。平成20年度は前年と比較し、ごみの総排出量は4.4%減少、資源回収量は8%増加、資源化率は12%に向上しました。</p>	 <p>分別された資源</p> <p>124,435</p>

<p>“交流”の分野 ～活発な交流により豊かさが享受まちづくり～ 寄附金額:0円 「市長におまかせ」への寄附金:145,000円(7名)を活用</p>		
事業名と事業の概要	事業の様様	決算額 (単位:千円)
<p>日向市駅周辺土地区画整理</p> <p>日向市駅前広場や公園、道路などの都市基盤を整備するとともに、中心市街地の都市機能の集積及び土地の高度利用の促進、賑わいの創出と交流人口の増加を目的に、支障物件の調査及び建物等の移転、また都市空間整備に合わせたまちづくりの協議会、研修会、イベント等を開催しました。</p>	 <p>駅前交流広場</p> <p>19,025</p>	
<p>地域生活交通対策</p> <p>高齢者の通院や児童・生徒の通学などの交通手段である市民バスの運行に関する協議を重ね、既存の「ぷらっとバス」の路線見直しなどを行いました。平成21年4月から、「ぷらっとバス」の新路線での運行をはじめ、乗合バス・乗合タクシーも導入しました。</p>	 <p>市民バス出発式</p> <p>55,904</p>	